



電話 0291-33-6134

FAX0291-33-2447

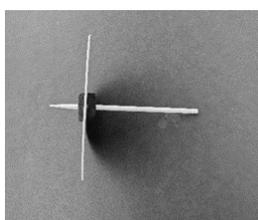
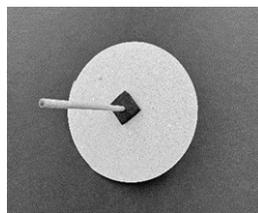
E-mail rokuyo@pref.ibaraki.lg.jp

QRコードから鹿行教育事務所のホームページが見られます。



科学の甲子園ジュニア茨城県大会

令和6年8月23日(金)、各地区の予選を通過した県内代表30チームが集まり、茨城県教育研修センターを会場にして、上記県大会が行われました。鹿行地区からは、神栖市立神栖第一中学校、鹿嶋市立鹿島中学校が地区の代表として参加しました。実技競技では、規定の厚紙製回転板を用いてコマを作成し、回り続ける時間の長さを競いました。今年度の学校教育指導方針でも重視されている、探究する力が試されている課題でした。どのチームも真剣に意見を出し合い、試行錯誤を重ねる姿が見られました。



科学研究作品展の 事前相談

令和6年8月1日(木)・2日(金)、児童生徒の探究意欲を高め、科学的に探究する方法や態度を養うために、大学教授等によるオンライン相談が行われました。以下は、参加した児童生徒の感想の一部です。
・「実験の回数、まとめ方など、研究の具体的な進め方がよく分かり安心しました。」

いばらきっ子郷土検定

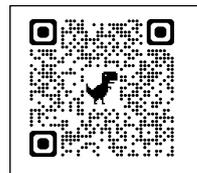
今年度で12回目の開催となる「いばらきっ子郷土検定」は、中学校2年生を対象に、茨城県の歴史や文化、偉人や特産物などを楽しみながら学ぶことができる、茨城県独自で行っている郷土検定の事業です。

今年度も10月には各市で、「市町村大会」を各学校で行い、令和7年2月1日(土)に各市町村代表校による「県大会」を実施します。また、「いばらきっ子郷土検定検定ドリル(郷ドリ)」は、誰でもタブレット等を使って楽しみながら「郷土」について学ぶことができます。学習すればするほど、ポイントやランキングがアップするなど、自分のペースで楽しみながら「茨城の魅力」を学ぶことができます。是非、授業(社会・総合的な学習の時間)や家庭学習で活用してみてください。



〈アクセスは、URL か QR コードから〉→

<https://kyoudori.ibaraki-kentei.jp>



体育大好き推進事業

潮来市では、県が実施している「体育大好き推進事業」の配置計画に基づいて、令和5年度から令和6年度の2年間、特色ある教育活動を展開しています。

本事業の目的は、中学校保健体育の免許を有する教員を小学校へ配置し、専門的な視点から様々な動きの習得にかかわる指導や運動の苦手な児童に対する指導の手立てを講じることで、児童が生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を身に付けることができるとともに、教員の指導力の向上を図ることです。

延方小学校の教員が体育大好き推進委員となり、火曜日は牛堀小学校、金曜日は潮来小学校において、個別に児童の指導をしたり担任の先生にアドバイスをしたりしながら、魅力ある体育の授業づくりに向けて取り組んでいます。多くの児童が生涯にわたってスポーツに親しむ資質を身に付けてほしいと思います

